

JAグループ 福岡

JAグループ福岡を結集!  
2022 県域オールJAへ!!  
農業・農村の新時代を切り拓く。

思いをひとつに、未来へ飛躍!



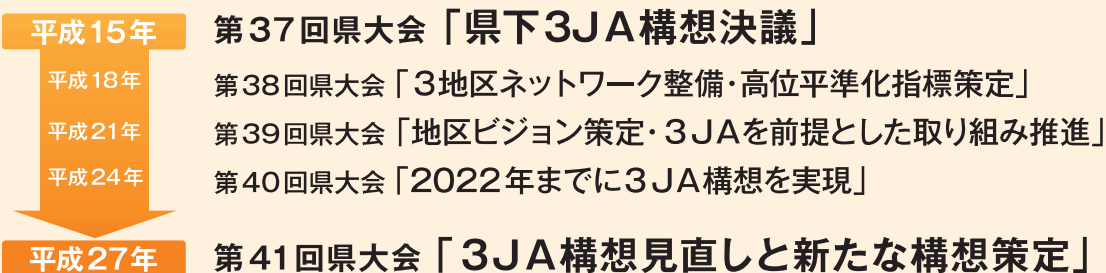
# 地域に必要とされるJAに。

JAを取り巻く環境は、大転換期をむかえ、さらに将来を見据えた組織づくりが必要となってきました。これからのJAはどうあるべきか、どう進むべきか…

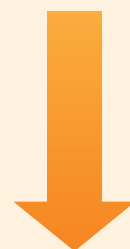
今、まさにJAは“食と農”の新たな価値の創造と、豊かな“暮らし”の創出にむけて、「地域に愛される・必要とされる組織づくり」を目指しています。



## これまでの組織再編の主な経緯



3JA



県域オールJA

< 組織整備専門委員会答申(平成28年6月6日) >

2022年までに「県域オールJAを目指すべき」

(県域オールJAとは、県下20JAと中央会・連合会をひとつの組織として再編すること)

## JAグループを取り巻く環境

### 農業政策の大転換

- 国際貿易交渉(TPP・日欧EPA)
- コメ政策の見直し、種子法の廃止
- 農業競争力強化支援法

→ 国の農政に対する不信感



### 福岡県農業の状況

- 農業経営体減少、法人数の増加
- 経営体あたりの経営規模(耕地面積)増加
- 農業産出額の7割が1千万円以上の農家

→ 農業経営体の大規模化・法人化



### 農業・農協改革

- 規制改革会議(信共分離・准組規制)
- 農協法改正(公認会計士監査導入等)
- 全中・全農への急進的な改革提言

→ 露骨なJAグループへの攻撃



### 外部環境の変化

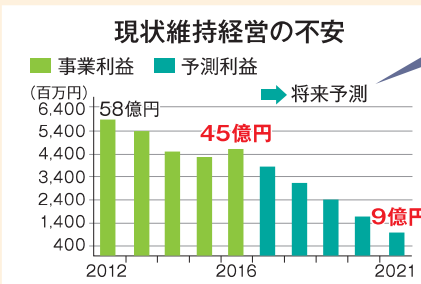
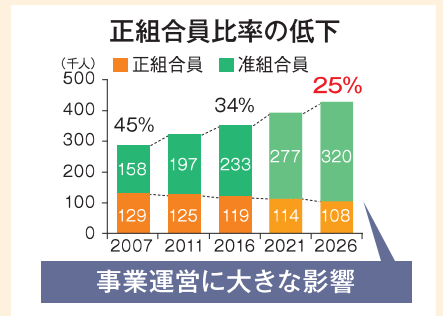
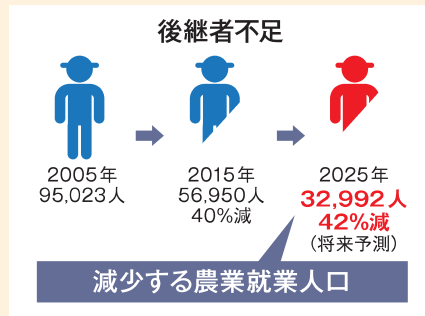
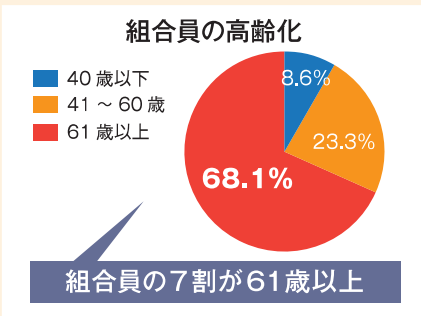
- 少子高齢化、消費スタイルの変化
- 販売チャンネル多様化、株式会社の農業参入
- 金融環境の悪化、顧客ニーズの多様化

→ 激変する環境と顧客ニーズの多様化



組合員の「願い」を実現する『新たな価値の創造(イノベーション)』が必要!  
最短期間で最大の効果を発揮するためには…

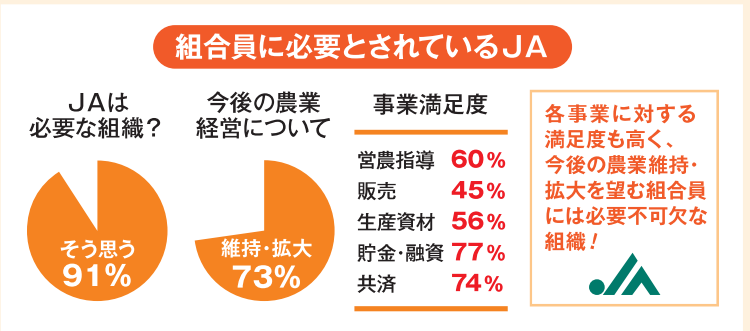
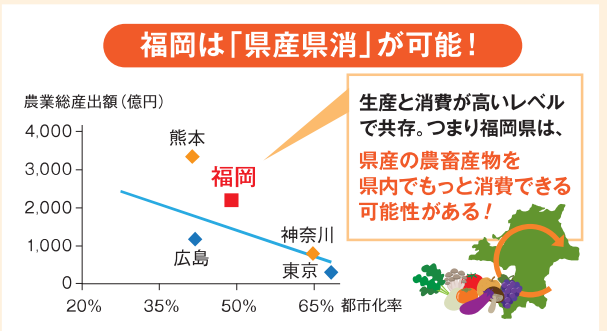
# JAグループ福岡の現状と将来予測



### 右肩下りの事業利益

事業利益は、2012年:58億円 → 2016年:45億円 5年で、13億円減少した。現状維持経営のままでは、2021年には9億円、さらに36億円の減少となり、8JAの赤字が予測される。

企業に比べヒト・モノ・カネが非効率  
老朽化・重複している施設  
コストダウンによる利益確保の限界  
退職の7割が34歳以下の職員  
5年後 信用代理店化 = ▲74億円  
5年後 准組利用規制 = ▲23億円



## JAグループ福岡の課題

### ヒトの課題

- 組合員の高齢化
- 担い手の大規模化
- 若手職員の退職
- 消費者の多様化

### モノの課題

- 固定資産への投資
- 施設利用エリア制限

優秀な人材を結集、より高度な専門性を持つ職員を育成し「いつでも、だれでも、何でも」相談できるJAに!

利用エリア制限を廃止、組合員視点からの利便性を追求した効率施設配置に!

### カネの課題

- 5年後赤字(予測) 8JA
- 非効率な資本活用

### 情報の課題

- 意思反映不足
- 情報発信不足

効率性・安全性・収益性を追求し、日本一の組合員還元を行うJAに!

最大限の情報活用による総合事業の強化と統一広報で存在感日本一のJAに!

この課題を解決するには  
**先の一歩 戦略的な**

経営資源(ヒト・モノ・カネ・情報)の一元化  
**= 県域オールJAが必要!!**

# 県域オールJAビジョン

## ～あなたとふるさとのいちばん近くに～

“食と農”の新たな価値を創造し、ふくおかの暮らしを豊かにする  
ナンバーワンJAをめざします。



## 県域オールJAが創造する新たな価値と組合員メリット

### ふくおか農畜産物ブランドの魅力を最大限高めます！



### 農業生産コストを削減し、農業者所得向上に貢献します！





## 新たなサービスで福岡県農業のNo.1サポーターになります！

- ① 利用エリア制限を解消し、組合員の利便性を向上します！
- ② JA出資型農業法人を設立し、作業受託・農業生産を支援します！
- ③ 応援基金（積立金）により、持続的農業を支援します！

**【これまで】**

エリア内のカントリーのみ出荷

利便性UP↑

利用しやすい場所に出荷が可能

**【県域オールJA】**

利用エリア制限の解消

県域オールJAでは、利用エリア制限がなく、利便性や利用目的に応じ、組合員であればどこでもJA施設の利用が可能になります。

稼働率UP↑

JA出資型農業法人

農業応援基金

支援メニュー例

- ★新規就農支援
- ★生産振興支援
- ★災害対策基金

## 日本一の協同組合として「ふるさと福岡」を元気にします！

- ① 総合ポイント制度で組合員の営農とくらしを活性化します！
- ② 生活物資の戸配送や移動販売で地域を活性化します！
- ③ 福産福消を拡大し、県民の食生活・福岡の食文化を活性化します！

**より貯まりやすく！**

これまでの事業利用に加え、JA支店への来店・会議の参加・お祝い（誕生日・結婚など）・優良経営表彰などでも

ふだんの暮らしでポイントが貯まる・使える

**より使いやすく！**

金利優遇・JAふるさとカタログでのギフト交換  
提携先店舗や公共交通機関などで使え、くらしをサポート！

戸配送や移動販売で地域コミュニティを活性化

JAファンの獲得と「福産福消」の実現を後押し

- ・戸配送 ・移動販売
- ・ご家族元気だより配信
- ・GAP食材 ・JAキッチン
- ・よい食サポーター

## 組合員に寄り添う、地域No.1職員をいちばん近くに配置します！

- ① 幅広い知識を持った営農経済総合相談員が親身に対応します！
- ② 販売・指導・資材・融資・経営支援の専門家が迅速な解決策を提示します！
- ③ 税務・相続など、暮らしの相談に応える職員を身近な支店に配置します！

20JA合計

本店	25%
支店	41%
事業所	27%
他	7%

県域オールJA

本店	
支店	
事業所	

組合員接点を強化！

かっこいい！

「ふ・く・お・か」な相談員・職員が親身に対応します！

ふ 福岡県農業の発展に貢献したい  
く 組合員の期待と信頼に応えたい  
お 大きな志を持ち自ら成長したい  
か 感謝の気持ちを忘れず「ふるさと福岡」が大好き

協同精神

信頼・懸命

専門性

発信力

挑戦・革新

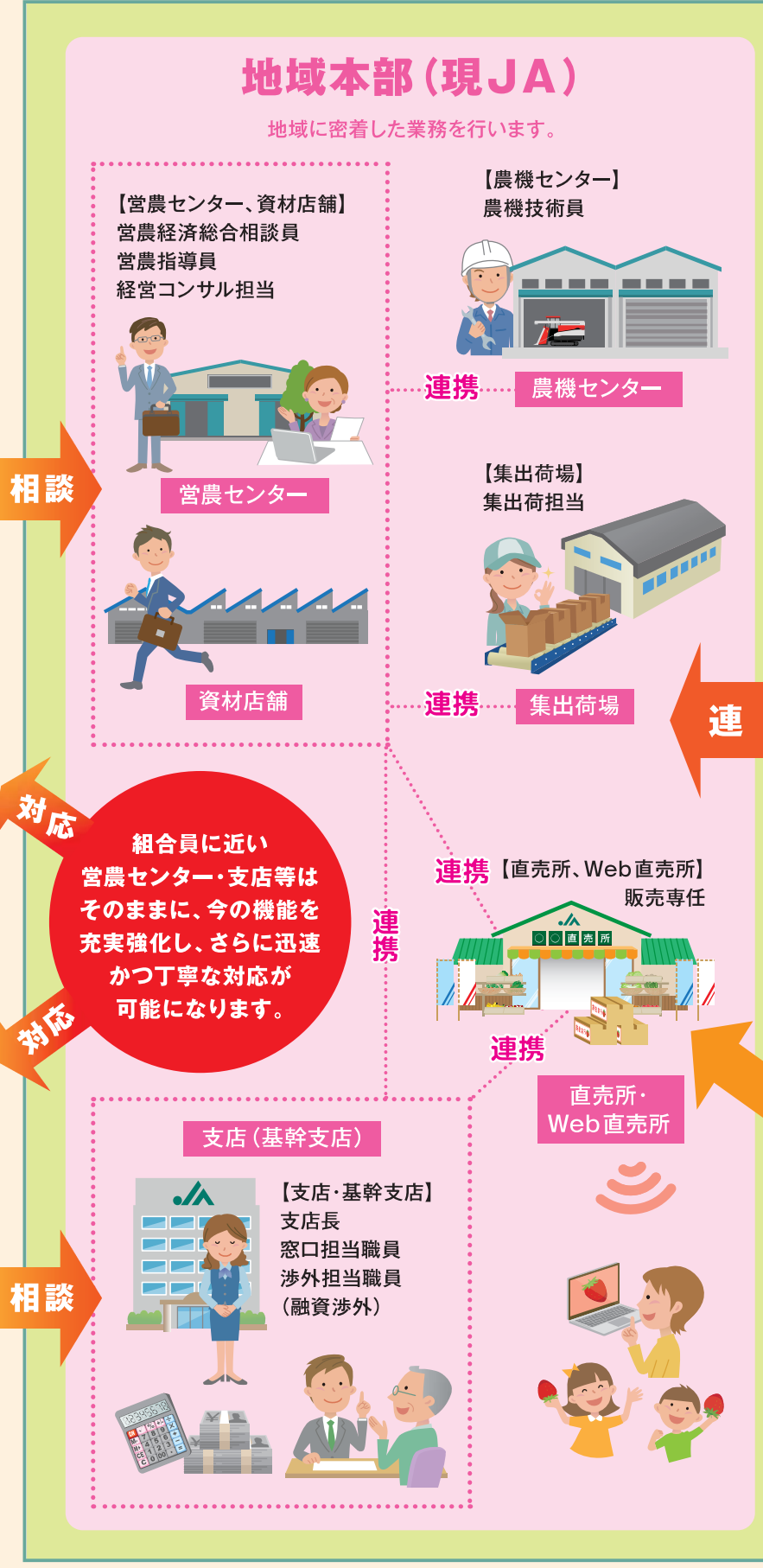
# ～あなたとふるさとのいちばん近くに～

## 農業に関すること

- 地域で農業を続けたい!
- 儲かる農業に挑戦したい!
- 農業生産を拡大したい!
- 新たに農業を始めたい!
- 新技術・GAPを導入したい!
- 生産効率を向上したい!
- JAの直売所に出荷したい!

## くらしに関すること

- 安全・安心な食卓にしたい!
- 食の分野で活躍したい!
- 地域を元気にしたい!
- 地元の食材を使いたい!
- みんなの夢を叶えたい!



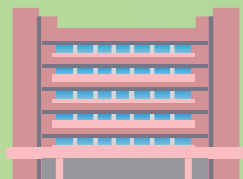
「農業に関すること」は、営農センター・資材店舗の相談員へ  
 「暮らしに関すること」は、支店の相談員へ  
 最も身近な地域本部が、組合員の悩みを解決し、ニーズにお応えします。  
 また、本店や地域統括本部が地域本部を強力にサポートします。

# 県域オールJA

## 地域統括本部

地域本部を越えて広範囲活動が有効な場合に、  
 本店と地域本部間の調整を行います。

【広域総合営農センター】  
 販売専任  
 営農専門技術員



広域総合営農センター

営農センターや組合員からの  
 高度な要望に対応します。

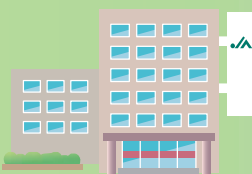
【経済基幹店舗】  
 経済専任  
 営農経済総合相談員



経済基幹店舗  
 (広域物流拠点)

資材店舗間とのネットワークを構築し、  
 生産資材に関する高度な要望に対応します。

【金融サポートセンター】  
 事務指導専任  
 渉外トレーナー  
 共済インストラクター



金融サポートセンター

支店への指導や研修を行い、  
 より身近な支店づくりをサポートします。

## 本店

現在の20JAの本店で行う業務を  
 県域オールJAの本店に集約する事で、  
 質の高いサービスが提供できるよう  
 高度かつ専門的なサポートを行います。



【農産物販売コントロールセンター】  
 販売専任

福岡農産物販売  
 コントロールセンター



生産・出荷状況を把握し、  
 最適な販売ルートや戦略的な  
 出荷指示を行います。

【農業技術センター】  
 農機専門技術員  
 ICT技術担当  
 土壌診断担当



農業技術センター

最先端技術を活用した  
 農業生産支援に取り組みます。



農機移動巡回車  
 (部品等搭載)

携

直売所間リレー



直売所間リレー方式によって  
 品不足等を解消し、JAファンの獲得と  
 「福産福消」の実現を後押しします。

豊富な  
 品揃え!

【販売拠点事務所(東京・大阪)】  
 販売専任



東京事務所



大阪事務所

# ～ あなたとふるさとのいちばん近くに ～

## ① 取り組みスケジュール (予定)

### [1] JA福岡県大会 (平成30年11月) までの取り組み

新たな組織再編戦略について、JA福岡県大会に向けた議案内容を研究・協議します。  
研究の成果を「新たな組織再編戦略」として、JA理事会・職員・組合員に説明し意見集約を行います。

### [2] JA福岡県大会 (平成30年11月) 決議 (予定)

JA福岡県大会で「新たな組織再編戦略」の決議を行います。

### [3] JA福岡県大会 (平成30年11月) 決議後の取り組み (※) (予定)

JA福岡県大会決議に基づく各JAの組織合意形成・JA間調整を行い、JAの意思決定を行います。

#### ① 合併の意思決定      ② 新JA発足 (2022年度予定)

(※) 上記[3]の取り組みにつきましては、[2]のJA福岡県大会決議後に、各JA理事会、組合員等と十分協議を行いながら進めていきます。

## ② 今後の研究課題

### [1] 県域オールJAの組織体制

- 総代の定数、選出方法、准組合員の総代会参加等について研究します。
- 理事会 (経営管理委員会)・監事会の定数、選出方法、業務等について研究します。
- 子会社・グループ会社の運営について研究します。

### [2] 組合員の意思反映


- JA運営への参画段階に応じた意思反映のあり方について研究します。
- 女性の意思反映、青年組織の意思反映について研究します。

### [3] JA経営の安定化による組合員還元・配当

- 総合ポイント制度導入について研究します。
- 目的積立金による組合員還元について研究します。
- 地域本部別損益管理について研究します。

### [4] 中央会・連合会の機能承継の考え方

### [5] その他必要事項

 **JAグループ福岡 改革推進本部**

お問い合わせ先

JA福岡中央会  
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神4丁目10番12号  
TEL:092-711-3818 FAX:092-724-1218